

記事	用語	読み	意味
麻雀牌の種類を知らう	麻雀牌	マージャンパイ	麻雀で使われる用具の一つ。牌。34種×4で136枚ある。
	萬子	マンズ、ワンズ	一萬から九萬までの牌の総称。各4枚ずつ36枚。
	筒子	ピンズ	一筒から九筒までの牌の総称。各4枚ずつ36枚。
	索子	ソウズ、ソーズ	一索から九索までの牌の総称。各4枚ずつ36枚。
	字牌	ジハイ、ツーパイ	東、南、西、北、白、發、中の7種の牌の総称。各4枚ずつで28枚。
数牌を覚えよう	数牌	スウハイ、シュウパイ	萬子、筒子、索子の牌をすべてひっくるめて数牌と言う。
	色	イロ	数牌の萬子、筒子、索子それぞれを色と言う。例:筒子の色に染める、など
字牌を覚えよう	役牌	ヤクハイ	刻子にすると役がつく字牌のこと。またはそれで成立した役の役名としても使われる
	風牌	カゼハイ、フウパイ	字牌のうち東、南、西、北のこと
	三元牌	サンゲンパイ、サンゲンハイ	字牌のうち白、發、中のこと
	刻子	コーツ	同じ牌を3枚揃えた組み合わせ
順子(シュンツ)とは?	順子	シュンツ	順番に並んだ数牌を3枚揃えた組み合わせ
刻子(コーツ)と 対子(トイツ)とは?	刻子	コーツ	同じ牌を3枚揃えた組み合わせ
	対子	トイツ	同じ牌を2枚揃えた組み合わせ

記事	用語	読み	意味
アガリの形をおぼえよう	和了り	アガリ	定められた条件(役など)を揃えて公開すること。
	和了る	アガル	同上
	面子	メンツ	順子、刻子、槓子のこと。和了りに必要な組み合わせの単位として使われる。
	槓子	カンツ	同じ牌を4枚揃えて(カンをした)組み合わせ
	頭	アタマ	和了りに必要な組み合わせのうち対子の部分を指す。
	雀頭	ジャントウ	頭の小難しい言い方。
	4面子1雀頭	ヨンメンツイチジャントウ	和了りの基本形を表す言葉。例外に七対子と国士無双がある。
	待ち牌	マチハイ	普通は和了りとなる牌のことを指すが、ほしい牌のことを指すこともある。
	両面	リャンメン	34、五六などのように連続した2枚の形を両面、両面搭子と言う。
	嵌張	カンチャン	35、⑦⑨などのように間が1つ抜けている2枚の形を嵌張、嵌張搭子と言う。
	辺張	ペンチャン	一二、89などのように端から2枚で持つ形を辺張、辺張搭子と言う。

待ちの種類を覚えよう	待ち	マチ	和了りとなる牌のことを指す。
	両面待ち	リャンメンマチ	両面で待ちとなる牌のこと、またはその状態を指す。
	嵌張待ち	カンチャンマチ	嵌張で待ちとなる牌のこと、またはその状態を指す。
	辺張待ち	ペンチャンマチ	辺張で待ちとなる牌のこと、またはその状態を指す。
	双碰待ち	シャンポンマチ	双碰で待ちとなる牌のこと、またはその状態を指す。
	単騎待ち	タンキマチ	単騎で待ちとなる牌のこと、またはその状態を指す。
	ノベタン		連続した4枚の両端の数牌を単騎で待つ形のこと。
	多面聴	タメンテン	待ちが3種類以上ある形を多面聴、多面張(タメンチャン)と言う。

記事	用語	読み	意味
ゲーム進行について① 「局」「親」「場」	麻雀卓	マージャンタク	麻雀で使うテーブルのこと
	摸打	モウタア	1枚引いて1枚捨てることを小難しい言い方で摸打と言う。
	局	キョク	ゲームの単位。配牌から和了りが出るか流局するまでの流れを1局と言う。
	親	オヤ	東家のこと
	子	コ	南家、西家、北家のこと
	東場	トンバ	ゲーム開始から各プレイヤーが親番を1回ずつ行うまでのゲーム単位。
	南場	ナンバ	東場が終了してから各プレイヤーが親番を1回ずつ行うまでのゲーム単位。
	東○局	トン○キョク	ゲーム開始時は東1局。親が次の人に移るたびに東2局、東3局、東4局となる。
	南○局	ナン○キョク	東4局の次が南1局。東場と同様に親が移るたびに南2、3、4局となっていく。
	半荘戦	ハンチャンセン	東場と南場を回して1試合とするゲームのこと
	東風戦	トンブウセン	東場を回して1試合とするゲームのこと
	連荘	レンチャン	親が和了った時は連荘となり局はそのまま親を継続する
	輪荘	リンチャン	子が和了るなどして連荘とならない場合は輪荘となり親が次のプレイヤーへと移る
	○本場	○ホンバ(ポンバ)	連荘したり流局すると積み棒と呼ばれる100点棒を目印として出す。1本なら一本場、2本なら二本場という具合に増えていく。
一荘戦	イーチャンセン	東場から北場まで回して1試合とするゲームのこと	

記事	用語	読み	意味
	東家	トンチャ	親のことを東家と言う。

ゲーム進行について② 「親と子」「座順」	南家	ナンチャ	東家の右側に座っているプレイヤーのこと
	西家	シャーチャ	東家の正面に座っているプレイヤーのこと
	北家	ペーチャ	東家の左側に座っているプレイヤーのこと
ゲーム進行について③ 「流局」	流局	リュウキョク	誰も和了れないまま1局が終了すること
	不聴	ノーテン	聴牌していない状態のこと
	不聴罰符	ノーテンバツプ	流局時に聴牌している人と不聴の人の間でやりとりされる点棒のこと。場全体で3000点が動く。
	聴牌	テンパイ	あともう1枚で和了れる形、状態のこと。役が無くて和了れない形を聴牌とするかどうかはルールによってことなる。
	和了り連荘	アガリレンチャン	親が和了ると連荘するルールのこと
	聴牌連荘	テンパイレンチャン	流局時に親が聴牌することでも連荘するルールのこと
ツモ和了りとロン和了り 「自摸る」「聴牌」	流れ〇本場	ナガレ〇ホンバ(ポンバ)	流局時に親および局が流れて積み棒が増えた次の局を流れ一本場、流れ二本場などと言う。
	自摸る	ツモル	牌を引く行為のこと。自摸(ツモ)。
	ツモ和了り	ツモアガリ	ツモった牌で和了ること
	ロン和了り	ロンアガリ	他のプレイヤーが捨てた牌で和了ること
	聴牌	テンパイ	あともう1枚で和了れる形、状態のこと。役が無くて和了れない形を聴牌とするかどうかはルールによってことなる。

記事	用語	読み	意味
フリテンとは？	河	カワ、ホー	捨て牌を並べる場所、または捨てた牌のことを指すこともある。
	捨て牌	ステハイ	捨てられた牌のこと
	巡	ジュン	1枚ひいて1枚捨てる行為が1周する単位を巡という。例:残り3巡、など
	巡目	ジュンメ	巡を使った進行具合の単位として使われる。例:5巡目に立直した、など
	鳴き	ナキ	他のプレイヤーが捨てた牌をもらうためにする行為のこと
	フリテン		自分が捨てた牌で和了れない状態のこと。複雑なので詳しくは記事を参照してください。
	チョンボ		反則行為のこと
	満貫払い	マンガンバライ	チョンボした時に他のプレイヤーに満貫ツモと同じ点数を罰として支払うこと
	同巡内フリテン	ドウジュンナイフリテン	フリテンのうちの1つ。複雑なので詳しくは記事を参照してください。
	ドラ		和了った時に持っている1枚につき1翻が加算される牌のこと
	ドラ表示牌	ドラヒョウジハイ	ドラがどの牌なのかを表す牌で、局のはじめにめくられる牌のこと。
	赤ドラ	アカドラ	ルールによって使用される赤い牌で、ドラと同じ働きをする。

ドラとは？	ダブドラ		赤ドラにドラの条件がかぶるとダブドラとなり1枚で2翻となる
	裏ドラ	ウラドラ	立直をかけて和了った時に増えるドラのこと
	裏ドラ表示牌	ウラドラヒョウジハイ	立直をかけて和了った時にめくられるドラ表示牌の下の牌のこと
	槓ドラ	カンドラ	カンが成立した時に増えるドラのこと
	王牌	ワンパイ	局の初めに牌山と区別される嶺上牌、ドラ表示牌を含む14枚の牌のこと。
鳴きとは？	鳴き	ナキ	他のプレイヤーが捨てた牌をもらうためにする行為のこと
	ポン		他のプレイヤーが捨てた牌を鳴いて刻子を作る時にする行為。発声もポン。
	晒す	サラス	鳴いた時に完成した面子を卓上に公開すること
	チー		左側のプレイヤーから鳴いて順子を作る時にする行為。発声もチー。
	カン		槓子を作る時にする行為。発声もカン。できれば女性は色っぽく言ってください。
	槓子	カンツ	同じ牌を4枚揃えて(カンをした)組み合わせ
	暗槓	アンカン	自分の手牌の中で槓子を作ること、およびその槓子のことも指す。
	嶺上牌	リンシャンハイ	カンした時にツモる牌のこと。
	新ドラ	シンドラ	カンによって新しく出来たドラのこと
	加カン	カカン	すでに晒してある明刻に同じ牌をカンすること
	大明槓	ダイミンカン	他のプレイヤーが捨てた牌をカンすること
	小明槓	ショウミンカン	加カンの小難しい言い方